

平成30年度 国語の学習について

月	単元	教材名	時	学習活動
4	広がる学びに	見えないだけ	1	言葉の使い方や表現の特徴に着目し、自分なりの感想をもちながら読む。
		アイスプラネット	5	登場人物の言動に着目して、人物の関係や心情の変化を捉える。
		漢字を確認しよう	1	文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		練習 要点を整理して聞き取る	1	目的や状況に応じ、話の要点や順序を整理しながら聞き取る。
		季節のしおり 春	1	伝統的な言語文化に親しむ
5	広がる学びに	枕草子	1	日本の四季を描いた情景描写の巧みさを読み取り、作者の四季の捉え方や感じ方について自分の考えをもつ。
		多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	6	社会生活の中から紹介する事柄を決め、多様な方法で情報を集めながら、自分の考えをまとめ、構成を考えて書く。 書いた作品を読み合い、構成のしかたや情報の活用のしかたなどについて助言し合い、自分の考えを広げる。
		漢字1 熟語の構成	1	熟語の構成について理解する。
6	多様な視点から	生物が記録する科学 ーバイオロギングの可能性	4	文章の構成や、事実と考えの示し方に着目して、説明のしかたの特徴を捉える。 説明されている内容を的確に捉え、ものの見方や考え方を広げる。
		漢字を確認しよう	1	文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		練習 説明のしかたを工夫する	1	伝えたい事柄をわかりやすく伝えるために、説明のしかたを考えながら文章を書く。
		魅力的な提案をしよう プレゼンテーションをする	5	情報を多様な方法で集め、聞き手を想定して整理し、わかりやすい説明の構成や展開を考える。 資料や機器を活用し、写真や図表などと言葉を効果的に組み合わせて説明する。
		メディアと上手に付き合うために 情報コラム 著作権について知る	2	メディアの特徴について書かれた文章を読んだり、自分で多様なメディアから情報を集めて比較したりして、メディアとの付き合い方について自分の考えをもつ。
		言葉1 類義語・対義語・多義語	2	類義語と対義語、多義語の意味や用法について理解し、語感を磨き、語彙を豊かにする。
7	言葉と向き合う	新しい短歌のために 短歌を味わう	3	解説文の筆者のものの見方や考え方について、知識や体験と関連づけて自分の考えをもつ
		言葉を比べよう	1	似た気持ちを表す言葉を比べ言葉のもつ意味について考え語感を磨く。 言葉の微妙な違いが効果的に伝わるように、題材や構成、描写を工夫して物語を書く。
		言葉の力	2	「言葉の本質」についての筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。
		文法への扉1 言葉をどう分ける？	2	活用のある自立語と活用のない自立語の性質や働きを理解する。
8	読書生活を豊かに	世界で一番の贈り物 二年一組のお薦め三十五冊 読書案内 読書コラム たまには、少し変わった本を	3	登場人物の言動の意味や展開、表現のしかたなどに着目して読み、作品に込められたものの見方や感じ方を捉え、自分の考えを深める。 本に関する情報を方法で集め、自分の考えをまとめる。
		季節のしおり 夏	1	伝統的な言語文化に親しむ。
9	関わりの中で	盆土産	5	作品の構成や登場人物の描写に着目して、人柄や心情を読み取る。 作品に描かれている優しさや温かさなどを、表現に即して読み味わう。
		漢字を確認しよう	1	文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		字のない葉書	3	人物の言動や様子の描写に着目して、人柄や心情を捉える。 筆者の父親への思いや家族のきずな、人間関係について自分の考えをもつ。
		練習 推敲し適切な文章に直す	1	書いた文章を読み返して推敲し、言葉の使い方や表記に誤りがない文章にする。
		気持ちを込めて書こう 手紙を書く	4	伝えたい気持ちや用件を明確にし、効果的に伝わるよう表現や構成を工夫して手紙を書く。 手紙の書き方を知り、推敲して相手や目的に応じた手紙を書く。
10	いにしえの心を訪ねる	モアイは語る ー地球の未来	5	文章の構成や論の展開に着目して、筆者の主張を捉える。 構成や展開の工夫や筆者のものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。
		言葉2 敬語	1	敬語の働きについて理解する。
		漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字	1	同訓異字や同音異義語などの意味・用法の違いについて理解する。
		季節のしおり 秋	1	伝統的な言語文化に親しむ。
10	いにしえの心を訪ねる	音読を楽しもう 平家物語	1	朗読して、古典の世界を楽しむ。
		扇の的 ー「平家物語」から	3	古典の文章を朗読し登場人物の言動から心情を理の調子やリズムに慣れ、作品を読み味わう。 登場人物の言動から心情を理解し、作品に描かれたものの見方や考え方について自分の考えをもつ。
		仁和寺にある法師ー「徒然草」から	3	古典の文章を朗読して表現に慣れ、作品を読み味わう。 登場人物に対する作者の考えを述べた部分から、ものの見方や考え方について自分の考えをもつ。
		漢詩の風景	3	漢詩特有の言葉遣いや調子を生かして読み味わう。 漢詩に歌われている情景や人物の心情を想像し自分の考えをまとめる。

11	論理を捉えて	君は「最後の晩餐」を知っているか	4	語句や表現の工夫に着目して、筆者のものの見方や考え方を読み取る。 筆者の絵画の見方について、自分の知識や体験と関連づけて考えをもつ。
		漢字を確認しよう	1	文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		練習 相手の考えを踏まえて発言する	1	相手の立場を尊重し、自分の意見と比較しながら発言する。
		話し合って考え自分のを広げよう	5	社会生活の中から話題を決め異なる立場や考えを想定し考えをまとめ、論理的な構成を考えて話す。 相手の意見や考えを尊重しながら目的に沿って討論し、互いの発言を比較・検討しながら自分の考えを広げる。
		練習 意見文の説得力を考える	1	伝えたい内容を明確にし、相手に効果的に伝わるよう根拠の示し方を工夫して書く。
12		根拠を明確にして意見を書こう 意見文を書く	5	社会生活の中から課題を決めて、適した情報を集めて自分の考えをもつ。 自分の意見と根拠を明確にして、効果的に伝わるよう文章構成などを工夫して書く。
		落葉松	1	表現のしかたに注意して、自分の考えをもちながら読む。
		文法への扉 2 走る。走らない。走ろうよ。	2	用言の活用について理解する。
		読書生活を豊かに	1	多様な方法で選んだ本や文章のものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつ。
1	表現を見つめて	小さな町のラジオ発一臨時災害放送局「りんごラジオ」 読書案内	1	多様な方法で選んだ本や文章のものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつ。
		季節のしおり 冬	1	伝統的な言語文化に親しむ。
		走れメロス	6	心情を表す語句や、登場人物の言動の意味などを考え、人物像の変化を捉え、作品を読み深める。 表現のしかた及び主人公の考え方について、根拠となる部分を挙げて自分の考えをもつ。
		文法への扉 3 一字違いで大違い	2	付属語について理解する。
		表現のしかたを工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く	5	場面や気持ちの変化が効果的に伝わるように、文章の構成や描写を工夫して書く。 書いた文章を互いに読み合い、意見や感想を交流して自分の表現に役立てる。
		言葉 3 方言と共通語	2	方言と共通語の果たす役割について理解する。
		科学はあなたの中にある	3	抽象的な語句に注意しながら事例と主張の関係を考えて内容を理解する。 筆者の「科学」に対する考え方について、知識や体験を結び付けて考える。
2		漢字を確認しよう	1	文章に用いられている漢字を正しく読み、小学校で学習した漢字に書き慣れる。
		漢字 3 送り仮名	1	送り仮名の付け方の基本を理解する。
3		一年間の学びを振り返ろう	6	1年間の学習について、資料や機器などを使って簡潔に発表するとともに、互いの考えについて話し合い、自分の考えを広げる。 1年間の学習について材料を集め、構成や描写を工夫して書く。
		鍵	2	言葉の意味を考えながら作者が詩に込めた思いを捉え、自分の考えをもつ。

評価

【評価の観点】 国語は以下の5観点

①国語への関心・意欲・態度

- ・国語(読む、書く、聞く、話す活動や言語)に関心を持っている。
- ・授業に真剣に(かつ積極的に)取り組んでいる。
- ・プリント類の整理やノートの記入がきちんとされ、提出物をしっかり提出できる。

②話す・聞く能力

- ・話す速度や音量、語調や間、構成や展開、言葉遣いなどに留意して話すことができる。
- ・相手の話をその構成や展開などに注意して聞きその内容を的確に理解することができる。
- ・相手の話を誠意をもって真摯な態度で聞くことができる。

③書く能力

- ・語句、表現、内容、構成や展開を工夫し的確でわかりやすい文章を書くことができる。

④読む能力

- ・語句や表現や構成や場面の展開等に留意して、内容を的確に理解することができる。
- ・文章に応じて声の大小や強弱、抑揚やリズムなどを意識して音読や朗読ができる。

⑤言語についての知識・理解・技能

- ・漢字や語句や文法や表現や敬語などについての知識を持っている。
- ・文字の形態や特徴を理解して文字を美しく書くことができる。

【評価の方法】

- ①授業への取り組み姿勢や活動内容。
 - ②小テストや定期テストや暗記朗読テスト等の結果。
 - ③プリントやワークやファイルの内容と提出状況。
- 総合的に評価します。

【通知表での観点表示】

- A…十分満足できる状況。 B…おおむね満足できる状況。 C…努力を要する状況。

教材・テスト・提出物・学習方法

使用教材

- ・教科書(光村図書) ・漢字ワーク ・国語資料集 ・自作プリント
- * B 5 判ファイル(授業プリントや配布資料 用)

テストと提出物

- | | |
|------------------|---------------------|
| ・1学期…中間テスト・期末テスト | ・「漢字ワーク」…定期テスト後すぐ |
| ・2学期…中間テスト・期末テスト | ・「ファイル」「ノート」「プリント」… |
| ・3学期…期末テストのみ。 | 適宜、テスト後。 |

学習方法

- ・授業の復習(教科書とノート、プリントを照合して学習内容を再確認する。疑問点は質問)
- ・暗記事項を時間をかけ反復、継続して習得する。

(知識的な内容…漢字・語句・文法・敬語・表現技法・故事成語 等)

*日頃から言葉や表現へのアンテナを張って、考えたり調べたり書き留めたり書いたりする。